

令和7年度
小郡市企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)寄附申出書

通常

年 月 日

小郡市長 様

法人名
代表者職氏名
所在地(本社)
法人番号

貴市で実施予定の「第2期小郡市まち・ひと・しごと創生推進事業」に対し、下記の額を寄附することを申し出ます。

1 寄附申出額

円

2 寄附金活用プロジェクトの希望

- 第1希望
第2希望
第3希望

3 寄附に対するベネフィットを希望される場合は、口に✓を入れてください

- 市ホームページでの寄附情報発信を希望する
- 寄附企業紹介ページから企業ホームページへのリンクを希望する。ただし、市ホームページからのリンクという性質上、市民等に誤解・疑念を抱かせないよう適切に自社ホームページを管理することを確認する。
- ↳ リンク先となる企業ホームページのURLを記入してください
- 寄附企業紹介ページに企業ロゴの掲載を希望する(企業ロゴデータ(JPEG)を御提供ください)
- 市発行広報紙「広報おごおり」での寄附情報発信を希望する
- 市SNS(Facebook、X、LINE)での寄附情報発信を希望する
- 感謝状の贈呈を希望する
- 【寄附額30万円以上】感謝状贈呈式の開催を希望する
- 【寄附額30万円以上】感謝状贈呈式開催に関するプレスリリースを希望する
- 【寄附額30万円以上】市長との意見交換の場を希望する
- 〈以下「②新体育館建設プロジェクト」専用ベネフィット〉
- 【寄附額50万円以上】施設内に企業名を掲載した銘板の設置
- 【寄附額50万円以上】施設完成見学会への御招待(市担当者のガイド付き)
- 【寄附額50万円以上】施設内にパンフレット、チラシ等を1年間設置
- 【寄附額100万円以上】オープニングセレモニーへの御招待

4 希望する寄附金の納付方法に✓を入れてください

- 市が発行する納付書での納付
- 市公金口座への口座振込

5 寄附金の納付予定時期

6 下記同意事項に✓を入れてください

- 法人名、寄附金額及び寄附金活用プロジェクト名の公表に同意する
- 小郡市がサービス利用する企業版ふるさと納税マッチング事業者へ寄附法人名を提供することに同意する

7 担当者の連絡先(受領証の送付先)

所在地 〒
部署名
担当者名
電話番号
メール

8 誓約事項

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に対する寄附の申し出にあたり、下記事項について誓約いたします。
なお、これらの事項に反する場合、小都市が行う一切の措置について異議の申し立てを行いません。

記

1 次の各号のいずれにも該当しません。

- (1) 計画的又は常習的に暴力的不法行為等を行い、又は行うおそれがある組織(以下「暴力的組織」という。)である。
- (2) 役員等(受注者が個人である場合にはその者を、受注者が法人である場合にはその法人の役員(役員として登記又は届出がされていないが、事実上経営に参画している者を含む。)をいう。以下同じ。)が、暴力的組織の構成員(構成員とみなされる場合を含む。以下「構成員等」という。)となっている。
- (3) 構成員等であることを知りながら、構成員等を雇用し、又は使用している。
- (4) 暴力的組織又は構成員等であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結した。
- (5) 自社、自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力的組織又は構成員等を利用した。
- (6) 暴力的組織又は構成員等に経済上の利益又は便宜を供与した。
- (7) 役員等が、個人の私生活上において、自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的若しくは第三者に損害を与える目的をもって、暴力的組織若しくは構成員等を利用したとき、又は暴力的組織若しくは構成員等に経済上の利益若しくは便宜を供与した。
- (8) 役員等が、暴力的組織又は構成員等と密接な交際を有し、又は社会的に非難される関係を有している。

2 前項各号に該当する事由の有無の確認のため、役員名簿等の提出を求められたときは、速やかに提出します。

9 その他要望・連絡事項

記入に当たっての注意事項等

法人名等

御記入いただいた「法人名」、「代表者職氏名（**代表者の肩書きも記載してください**）」の内容で、「受領証」「感謝状」を作成します。

2 寄附金活用プロジェクトの希望

寄附の申出時点で寄附受入れ上限額に達しているプロジェクトもあることから、第1希望から第3希望まで記入してください。特に御指定がなければ、「小郡市長へ一任する」を選択してください。

【寄附金活用プロジェクト一覧】

①多文化共生のまちづくりプロジェクト、②新体育館建設プロジェクト、③花火大会支援プロジェクト、④「鴨のまち小郡」推進プロジェクト、⑤おごおり七夕プロジェクト、⑦地域の自治公民館整備支援プロジェクト、⑧市民提案型協働プロジェクト、⑩小郡寺子屋「志学舎」プロジェクト、⑪小郡市テニスコート照明LED化プロジェクト、小郡市長へ一任する

3 寄附に対するベネフィットの希望

寄附に対するベネフィットについて、**希望するもの**があれば、**✓**を入れてください。

寄附情報の発信に際しては、法人名、寄附金額、寄附金活用プロジェクトを公表させていただきます。

・市ホームページでの情報発信を希望する場合、

①市ホームページの寄附企業紹介ページから企業ホームページへのリンクを希望するときは、**✓**の上、企業ホームページの**トップ**のURLを記入してください。（リンク先については、調整させていただくことがあります。）

※企業様の製品やサービスを提案するHPへのリンクはできないこととなっておりますので、御了承ください。

②市ホームページの寄附企業紹介ページへの企業ロゴ掲載を希望するときは、**✓**を入れてください。

あわせて、**企業ロゴデータ(JPEG)を申出書とともにご提供ください。**

・感謝状の贈呈（贈呈式を開催しない場合は、下記7「担当者の連絡先」宛に郵送します。）を希望する場合は、**✓**を入れてください。

・**寄附額30万円以上**で、感謝状贈呈式（小郡市役所内での開催を想定）の開催、プレスリリースを希望する場合は、**✓**を入れてください。

・**寄附額30万円以上**で、市長との意見交換を希望する場合は、**✓**を入れてください。公務の都合により、御希望に沿えない場合があります。市長との意見交換は、原則として、感謝状贈呈式と合わせて開催します。

〈「②新体育館建設プロジェクト」専用ベネフィット〉

・新体育館建設プロジェクトについては、専用のベネフィットをご準備しております。

・専用ベネフィットについては、アリーナ棟竣工（令和9年度予定）以降のご対応となります。

・設置できる「パンフレット、チラシ等」は、経済的利益の供与に当たらないもの（企業概要等）に限ります。

4 寄附金の納付方法

【納付書】：納付に係る手数料負担はありません。後日、納付書を送付します。納付可能な金融機関は、福岡銀行、西日本シティ銀行、筑邦銀行、佐賀銀行、みい農協、福岡県信用組合のみです。

【口座振込】：市公金口座（別途御案内します。）への振込です。振込手数料は、寄附者負担となります。

5 寄附金の納付予定時期

〇月〇日、〇月下旬、〇月〇日の週など、現時点での納付予定時期を記入してください。

6 同意事項

・令和7年度税制改正により、寄附の透明化がより一層求められることになりました。寄附情報を非公表とする場合は、非公表の理由の正当性について、個別具体的な理由をもって寄附を受け入れる地方公共団体が説明責任を果たす必要があることから、**小郡市では、一律で「法人名」「寄附金額」「寄附金活用プロジェクト名」を公表させていただきますこととして**います。

ご理解いただきますようお願いいたします。

・小郡市は、民間企業が提供する企業版ふるさと納税マッチングサービスを利用しています。既寄附申出企業への重複アプローチを防ぐために、マッチング事業者への寄附法人名を提供することがありますので、同意をお願いします。

8 誓約事項

暴力団排除に関する事項を確認の上、✓を入れてください。

<申出書の提出方法>

申出書(押印不要)を記入後、下記までメールで御提出ください。

※市HPへの企業ロゴ掲載を希望する場合は、**企業ロゴデータ(JPEG)の添付**をお願いします。

【申出書提出先】

小郡市 経営政策部 新公共マネジメント推進課 官民連携・DX推進室

企業版ふるさと納税担当

MAIL: kanmin@city.ogori.lg.jp